

若き才能小倉に集え

漫画やイラスト、映像にトリックアート。北九州市やその周辺で活動する、才能あるポップカルチャーの作家たちを集めて、創作活動や交流の場を提供する会社「COLT（コルト）」が同市小倉北区に設立された。めざすのは、若き日の手塚治虫や赤塚不二夫、石ノ森章太郎らが暮らした伝説のアパート「トキワ荘」のような場づくりだ。

会社を設立したのは、イ 刺激し合い、仕事に結びつべントやデザインなどを手 けられる場をつくれないうがける企業の社員だった大 30年を越すキャリア野光司さん(55)。仕事を通じて、才能はあるのにうまく アイデアを生かせば道は開く仕事に結びつけられない けると感じていた。退職して、約300万円の自己資金を投じての起業を決め

「才能を集めて、互いが



設立した会社の業務内容を説明する大野光司さん
＝北九州市小倉北区

創作スペース提供や営業支援の会社設立

互いに刺激 いずれ世界へ

創作スペースに
入居する作家ら



た。めざすは、北九州発の

世界的な作家を生み出すこと。知人の映像作家や漫画家らも社員になり、力を貸してくれることになった。

小倉北区の繁華街近くの雑居ビルの4階を借り切った。その一部を18のブースで仕切った創作スペースにして、月額1万円で作家らに貸し出す。イラストレーターや漫画家ら10人の「入居者」が決まった。

1人あたりのブースは机一つ分ほど。隣のブースとは板で仕切られただけが、敷居の低さが作家同士の交流を生むと考えた。

さっそく仕事も生み出しつつある。市内の食品会社

のキャラクターづくりやコミニカル展開の営業活動を仕掛け、「入居者」らとの作品づくりを始めた。

無料通信アプリ「LINE」での創作キャラクターを用いた「スタンプ」の販売や、動画投稿サイト「YouTube」内に制作した映像作品などを投稿して広告収入などを得ることも考えている。営業活動や著作権の取得と管理の手助けなどもしていくという。

「入居者」でイラストレーター兼漫画家の井ノ上タカヒロさん(43)は、「個人では大変な営業や渉外活動をカバリーしてもらえるので創作に専念できる。様々な作家が集まれば面白い相乗効果が生まれるのでは」と期待する。

大野さんは、台湾やフランスなど、日本のアニメーションや漫画が人気を集める海外への売り込みも考えている。「北九州には松本零士さんら、多くの作家を生み出してきた土壌がある。街中から才能を見つけ出し、世界に飛び出す舞台にしていきたい。」